

みずほCustomer Desk Report 2025/01/16号(As of 2025/01/15)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	158.09 AUD/USD
TKY 9:00AM	158.04	1.0305	162.67	1.2209	0.6191
SYD-NY High	158.08	1.0354	162.88	1.2306	0.6247
SYD-NY Low	155.93	1.0257	160.79	1.2155	0.6181
NY 5:00 PM	156.48	1.0290	161.09	1.2245	0.6227
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,221.55	703.27	日本2年債	0.7000%	0.0200%
NASDAQ	19,511.23	466.84	日本10年債	1.2500%	0.0100%
S&P	5,949.91	107.00	米国2年債	4.2659%	▲0.1020%
日経平均	38,444.58	▲ 29.72	米国5年債	4.4500%	▲0.1481%
TOPIX	2,690.81	8.23	米国10年債	4.6541%	▲0.1383%
シカゴ日経先物	38,830.00	35.00	独10年債	2.5275%	▲0.0950%
ロンドンFT	8,301.13	99.59	英10年債	4.7305%	▲0.1535%
DAX	20,574.68	303.35	豪10年債	4.6410%	0.0090%
ハンセン指数	19,286.07	66.29	USDJPY 1M Vol	11.00%	0.14%
上海総合	3,227.12	▲ 13.82	USDJPY 3M Vol	10.46%	0.05%
NY金	2,717.80	35.50	USDJPY 6M Vol	10.33%	0.03%
WTI	78.71	2.34	USDJPY 1M 25RR	▲1.14%	Yen Call Over
CRB指数	312.17	4.84	EURJPY 3M Vol	10.78%	▲0.03%
ドルインデックス	109.09	▲ 0.18	EURJPY 6M Vol	10.59%	▲0.08%

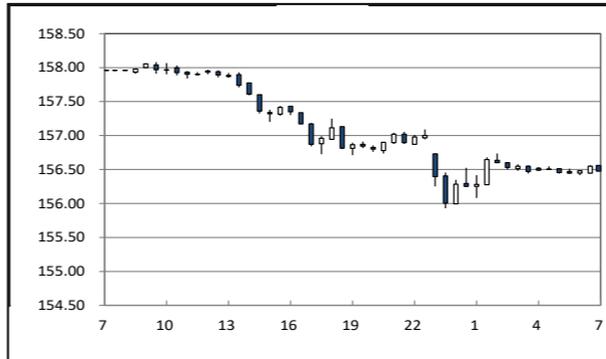
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月15日	12:15	欧 レーン・ECB理事 講演 講演	先行きは不透明であり、金利について明確な言及はできない	
	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	12月 0.3%/2.5%	0.4%/2.6%
	16:00	英 CPIコア(前年比)	12月 3.2%	3.4%
	16:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	12月 0.2%/1.3%	0.2%/1.3%
	19:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	11月 0.2%	0.2%
	22:30	米 NY連銀製造業景気指数	1月 -12.6	3.0
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	12月 0.4%/2.9%	0.4%/2.9%
1月16日	23:20	米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	インフレは目標に向け鈍化している	
	00:00	米 カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	関税そのものよりも報復措置がより複雑な問題を引き起こす	
	01:00	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	今後の金融政策は経済データ次第	

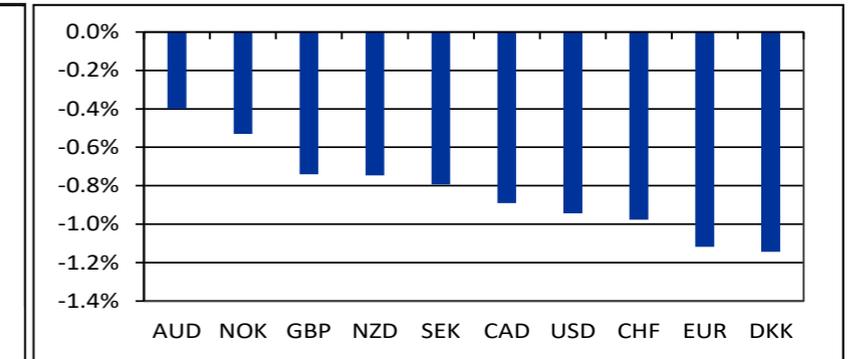
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月16日	09:30	豪 雇用者数変化	12月 15.0k	35.6k
	09:30	豪 失業率	12月 4.0%	3.9%
	16:00	独 CPI(前年比)・確報	12月 2.6%	2.6%
	16:00	独 CPI(前月比)・確報	12月 0.4%	0.4%
	16:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	11月 0.1%/-0.9%	-0.6%/-0.7%
	16:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	11月 -0.2%/-0.5%	-0.6%/0%
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景況	1月 -5.0	-10.9
	22:30	米 小売売上高(前月比)	12月 0.6%	0.7%
	22:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	12月 0.5%	0.2%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	11-Jan 210k	201k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.50-157.00	1.0250-1.0350	160.20-162.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は大きく下落した。植田日銀総裁の発言を受けて、日銀の1月会合での追加利上げ期待が高まった。加えて米12月CPIが市場予想を下回り、インフレ鈍化を示す材料となったためドル売りを誘発した。本日のドル円は日銀の追加利上げ期待の高まりにより、日米間の金利差縮小を意識した円買いが進みやすいと予想。日銀は利上げの判断材料としてトランプ政権の政策が与える影響を見極める意向を示しており、来週の目玉イベントであるトランプ政権発足と日銀の追加利上げに関するヘッドラインには警戒したい。また足許で発表された米経済指標が市場予想を下振れており、本日発表される米12月小売売上高の結果次第ではドル円相場が下落する可能性がある。

東京	東京時間のドル円は158.04レベルでオープン。午前中は本邦5・10日の実需フローに伴い158円を挟んで推移。午後に入り、植田日銀総裁の「来週の会合で米新政権の政策や春闘の賃金動向などを精査し、追加利上げを行うか判断する」との発言が効的と受け止められ、円高進行となり、157.20まで下落。その後、若干の戻りが入り、157.42レベルで海外に渡った。
ロンドン	12月の米消費者物価指数の発表を本日午後に控え、市場は閑散とした。ドル円は157.42レベルで始まり、156.71から157.43の間で取引され、156.97レベルにてNYに渡った。ポンドドルは1.2201レベルで始まった。12月の英国CPIは予想を下回ったことで、指標発表直後は1.2155まで売られた。しかし、その後はインフレ鈍化を受けた英国債買い戻し期待からポンドドルは買い戻され、1.2240の高値を付け1.2214レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は157円台後半でスタート。植田日銀総裁の「来週の金融政策決定会合で利上げを行うかどうかを判断する」との発言が伝わると、利上げ観測を意識した円買いが強まり、じり安で推移し、156.97レベルでNYオープン。朝方に発表された米24年度12月コアCPI(前月比)が予想を下回り、米インフレ鈍化の思惑を背景としたドル売りが優勢となり、155.93まで大幅下落。その後は売り一巡となり、156.70付近まで戻す。午後は米金利が低水準で推移する展開が上値を抑え、156.50付近を挟んだ上値重い推移が続き、156.48レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.03台前半でスタート。注目の米CPIの結果発表を控え、1.03台ちょうど付近で様子見姿勢が続き、1.0300レベルでNYオープン。午前中は予想より減速した米CPIの結果を受け、ドル売り地合いから1.0354まで上昇。しかし、その後は伸び悩み、1.0257まで反落する神経質な値動き。午後は下げ渋り、1.0290付近まで反発し、1.0290レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。